



▲古い水道管による被害の説明中



▲笑夢のサロンで制作した作品に注目

アートでわくわく♥心の出会い

丹羽広域事務組合水道部が、扶養ボランティア団体笑夢と共催し、イオンモール扶桑で「アートでわくわく♥心の出会い」を催しました。

あいちアールブリュット ナーシップ事業の一環で、アートを通じて多様性を理解し合いたいというイベントの趣旨に沿って、水を大切にしたいという願いを込めた園児の絵や、高齢者や障がい者が笑夢のサロンで制作した作品を展示・販売しました。

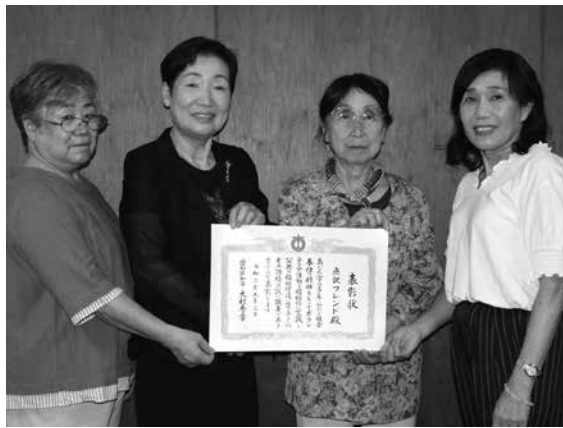
また水道部では、水道事業が直面している問題を理解していただくため、使用している耐震管等を実際に見て触っていただきました。

水道について興味を持っていただくとともに理解をより深めていただく良いきっかけとなりました。たくさんの方にご来場していただき、楽しんでいただけました。



8 / 25 26
火 水

ボランティア活動功労者表彰を受賞



愛知県庁で、令和2年度ボランティア活動功労者表彰式がおこなわれ、点訳フレンドの皆さんがボランティア功労者表彰を受賞されました。

視覚障がいをお持ちの方々へ広報等の点訳をされてきたほか、町内小中学校の福祉実践教室で児童生徒たちに点字を教えるなど、34年間活動されてきたことが評価され、今回の受賞が決まりました。

9 / 2
水

「法の日」週間を迎えて

10月1日は「法の日」です

「法の日」は、国民の皆さんに法の役割や重要性について考えていただくきっかけになるようにと、裁判所、検察庁、弁護士会の協議で提唱され、昭和35年、政府によって「国をあげて法の尊重、基本的人権の擁護、社会秩序の確立の精神を高めるための日」として定められました。

法を身近に感じる情報掲載

名古屋 裁判所

検索





▲河北学供は涼しげなブルーでライトアップ

河北学供で夏の光燈路

河北上郷区地域では、毎年この日に盆踊り大会を催しますが、今年は新型コロナウイルス感染症防止のため中止になりました。

「さまざまな行事が中止になる中、地域の子どもたちに夏の思い出を作ってもらうため、『チームGOGO大』に協力をしてもらい、行灯を展示しました」と河北上郷区総代。夕涼みに訪れた家族連れが夏の光燈路を楽しみました。

8 / 14
金



オリジナルのキャンディバッグ作り

夏休みに催される大口町 NPO 団体まちねっと大口主催の「夏休みチャレンジ講座」が中止となり、毎年講師として参加している大口町 NPO 団体まみーぽけっとが、いつもと違う夏休みを過ごす子どもたちに、少しでも楽しんでもらおうと「キャンディバッグを作ろう」を開催しました。

キャンディバッグとは、袋の中にかわいいパーツを閉じ込めた、キャンディーのようなチャームのことで

8 / 18
火



ぽっかぽか子ども食堂

▲今月は10月17日(土)に開催

今年2月から伝右のカフェ(ANTI)で、大口町まちづくり団体「ひまわりの会」がぽっかぽか子ども食堂を毎月1回開催しています。

3月から新型コロナウイルス感染症防止のため中断しましたが、7月から再開。お弁当のほか、文房具を配るなど工夫を凝らして活動を続けています。(今月は5ページを参照)

この日は、スタッフ13人が午後1時から仕込み開始。開店と同時に訪れる子どもたち一人ひとりに「いらっしゃい! 元気だったか?」と声をかける代表の飯野孝雄さん。「人が集まるのが難しい中で、活動は大変ですが、子ども食堂を必要とする人のために続けたい」と思いを話されました。



▲からあげ弁当

8 / 15
土